

令和6年度 高等部 1年(Ⅱ課程A) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	高等部1年Ⅱ課程A類型		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び多様なジャンルの音楽があることを知るとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。(中1段階)</p> <p>(思判表力) 音楽表現を自分なりに工夫することや、音楽を自分なりに評価することを通して、そのよさや美しさを感じながら聴くことができるようにする。(中1段階)</p> <p>(学・人) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(中1段階)</p>
------	--

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
年 間 を 通 し て	28	<p>Aイ【器楽】 (知及技) ・曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解することができる。 ・楽器の音色と全体の響きとの関わりについて理解することができる。 ・簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏する技能を身に付ける。 ・音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能を身に付ける。 ・友達の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図をもつことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>Aイ【器楽】 (知・技) ・曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・楽器の音色と全体の響きとの関わりについて理解している。 ・簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 ・音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 ・友達の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○楽器の音を出してみよう</p> <p>○部分奏を楽しもう</p> <p>○よく聴いて合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p>	<p>・打楽器、キーボード、三線の基本的な奏法について学習する</p> <p>・打楽器、キーボード、三線の音を出してみる。</p> <p>・演奏したい楽器を自分で選択してパート練習をする。</p> <p>・皆と一緒に合奏練習をする。</p> <p>・練習の成果を発表する。</p>

年間を通して	<p>Aウ【創作】 (知及技) ・いろいろな音の響きの特徴について理解することができる。 ・リズム・パターンや短い旋律のつなげ方の特徴について理解することができる。 ・設定した条件に基づいて、音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 ・音楽の仕組みを生かして、簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) ・音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して、どのように音楽をつくるのかについて発想を得たり、音を音楽へと構成することについて思いや意図をもつことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>Aウ【創作】 (知・技) ・いろいろな音の響きの特徴について理解している。 ・リズム・パターンや短い旋律のつなげ方の特徴について理解している。 ・設定した条件に基づいて、音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付け、創作している。 ・音楽の仕組みを生かして、簡単な音楽をつくる技能を身に付け、創作している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、音楽づくりに対する思いや意図をもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] ワークシート・プリント/活動の様子で評価する。</p>	<p>○音やフレーズをつくろう</p> <p>○沖縄の音階に親しもう</p>	<p>・拍子に合わせて4小節程度のリズムやフレーズを考えて表現することができる。</p> <p>・自分の担当する楽器で、演奏する曲の中のフレーズを自分なりに考えて作る。</p> <p>・沖縄の音階を知り、音階を使って沖縄らしい音やフレーズ、響きを作る。</p>
年間を	<p>Aエ【身体表現】 (知及技) ・曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解することができる。 ・曲名や歌詞と体の動きとの関わりについて理解することができる。 ・示範を見て体を動かしたり、曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現したりする技能を身に付ける。 ・音や音楽を聴いて、様々な動きを組み合わせる技能を身に付ける。 ・友達と動きを合わせて表現する技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) ・身体表現についての知識や技能を得たり生かしたり</p>	<p>Aエ【身体表現】 (知・技) ・曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・曲名や歌詞と体の動きとの関わりについて理解している。 ・示範を見て体を動かしたり、曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現したりする技能を身に付け、身体表現で表している。 ・音や音楽を聴いて、様々な動きを組み合わせる技能を身に付け、身体表現で表している。 ・友達と動きを合わせて表現する技能を身に付け、身体表現で表している。</p> <p>(思・判・表)</p>	<p>○身体表現を楽しもう</p> <p>○一緒に合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p>	<p>・ダンス</p> <p>・リトミック</p>

通 し て	3	<p>しながら、リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、体を動かすことについての思いや意図をもつことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、身体表現に対する思いや意図をもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に身体表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子で評価する。</p>		
年 間 を 通 し て	5	<p>B【鑑賞】 (知)※ ・曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりについて分かる。</p> <p>(思判表力) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだして聴くことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>B【鑑賞】 (知)※ ・曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりについて分かっている。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを感じながら聴いたりしている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 授業プリント(曲の評価や感想)/活動の様子で評価する。</p>	<p>○様々なジャンルの音楽</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○卒業式に向けて</p>	<p>・様々なジャンルの曲を聴く。</p> <p>・鑑賞後に感じたことを伝えたり他の人の感想を聞く。</p> <p>・なぜそのように感じたのかを考える。</p> <p>・季節や曲の活用場面を考えて選曲をする。</p> <p>・鑑賞して曲を評価し、選曲する。</p>
1		<p>Aア【歌唱】 (知及技) ・曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解することができる。</p> <p>・曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりについて理解することができる。</p> <p>・範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりする技能を身に付ける。</p> <p>・発声の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。</p> <p>・友達の歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p>	<p>Aア【歌唱】 (知・技) ・曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>・曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりについて理解している。</p> <p>・範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりする技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>・発声の仕方に気を付けて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>・友達の歌声や伴奏を聴い</p>	<p>○校歌に親しもう</p> <p>○歌い合わせる楽しさ</p> <p>○よく聴いて合わせよう</p>	<p>・様々なジャンルの曲にふれ皆と一緒に歌い合わせる。</p> <p>・歌詞の内容や表現方法について考えたり、意見を聞いたりする。</p> <p>・皆と一緒に練習に取り組む。</p> <p>・練習の成果を発表する。</p>

1 2 学期	18	<p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いに合った表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>で声を合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p>	
2 3 学期	12		<p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○卒業式に向けて</p>	<p>・「卒業の歌」メロディーの音取り ・歌詞の内容の解釈 ・高等部全員で伴奏に合わせて歌唱練習をする</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p> <p>※題材の評価規準(思・判・表)については音楽を形づくっている要素【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】の中から教材や生徒個々の実態に応じて適切に選択して評価する。 ※題材の評価規準(主学)については教材や生徒個々の実態に応じて【 】に適切な文言(教材、音楽の要素など)を挿入する。 ※B「鑑賞」では技能に関する評価規準を設定しない。</p>					

令和6年度 高等部 2年(Ⅱ課程A) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	高等部2年Ⅱ課程A類型		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び多様なジャンルの音楽があることを知るとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする(中2段階) (思判表力) 音楽表現を自分なりに工夫することや、音楽を自分なりに評価することを通して、そのよさや美しさを感じながら聴くことができるようにする(中2段階) (学・人) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(中2段階)			
学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
年間を通して	28	AI【器楽】 (知・技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解することができる。 ・多様な楽器の音色と全体の響きとの関わりについて理解することができる。 ・簡単な楽譜を見てリズムや速度、音色などを意識して、演奏する技能を身に付ける。 ・打楽器や旋律楽器の基本的な扱いを意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身に付ける。 ・友達の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図をもつことができる。 (学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。	AI【器楽】 (知・技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・多様な楽器の音色と全体の響きとの関わりについて理解している。 ・簡単な楽譜を見てリズムや速度、音色などを意識して、演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 ・打楽器や旋律楽器の基本的な扱いを意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 ・友達の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 (主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。	○楽器の音を出してみよう ○部分奏を楽しもう ○よく聴いて合わせよう ○沖縄の音楽に親しもう ○一緒に合わせよう響かせよう	・打楽器、キーボード、三線の基本的な奏法について学習する ・打楽器、キーボード、三線の音を出してみる。 ・演奏したい楽器を自分で選択してパート練習をする。 ・皆と一緒に合奏練習をする。 ・練習の成果を発表する。

年間を通して	<p>Aウ【創作】 (知及技) ・いろいろな音の響きやそれらの組み合わせが生み出す特徴や面白さについて理解することができる。 ・音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について理解することができる。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽を作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思判表力) ・創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができるようにする。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>Aウ【創作】 (知・技) ・いろいろな音の響きやそれらの組み合わせが生み出す特徴や面白さについて理解している。 ・音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について理解している。 ・課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付け、創作している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、音楽づくりに対する思いや意図をもっている。 (主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] ワークシート・プリント/活動の様子で評価する。</p>	<p>○音やフレーズをつくろう</p> <p>○沖縄の音階に親しもう</p>	<p>・拍子に合わせて4小節程度のリズムやフレーズを考えて表現することができる。</p> <p>・自分の担当する楽器で、演奏する曲の中のフレーズを自分なりに考えて作る。</p> <p>・沖縄の音階を知り、音階を使って沖縄らしい音やフレーズ、響きを作る。</p>
年間	<p>Aエ【身体表現】 (知及技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解することができる。 ・曲想と体の動きとの関わりについて理解することができる。 ・曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能を身に付けるようにする。 ・設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付けるようにする。 ・友達と動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や持</p>	<p>Aエ【身体表現】 (知・技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・曲想と体の動きとの関わりについて理解している。 ・曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能を身に付け、身体表現で表している。 ・設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付け、身体表現で表している。 ・友達と動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付け、身体表現で表している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、</p>	<p>○身体表現を楽しもう</p> <p>○一緒に合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p>	<p>・ダンス</p> <p>・リトミック</p>

<p>を通して</p>	<p>3</p> <p>能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができるようにする。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、身体表現に対する思いや意図をもって</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に身体表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子で評価する。</p>		
<p>年間を通して</p>	<p>5</p> <p>B【鑑賞】 (知) ・曲想及びその変化と、音楽構造との関わりについて理解することができる。</p> <p>(思判表力) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさを感じながら聴くことができるようにする。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>B【鑑賞】 (知) ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを感じながら聴いたりしている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 授業プリント(曲の評価や感想)/活動の様子で評価する。</p>	<p>○様々なジャンルの音楽</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○卒業式に向けて</p>	<p>・様々なジャンルの曲を聴く。</p> <p>・鑑賞後に感じたことを伝えたり他の人の感想を聞く。</p> <p>・なぜそのように感じたのかを考える。</p> <p>・季節や曲の活用場面を考えて選曲をする。</p> <p>・鑑賞して曲を評価し、選曲する。</p>
<p>1</p>	<p>Aア【歌唱】 (知及技) ・曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりについて理解することができる。</p> <p>・声の音色や響きと発声との関わりについて理解することができる。</p> <p>・範唱を聴いたり、楽譜を見たりして歌う技能を身に付けるようにする。</p> <p>・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けるようにする。</p> <p>・互いの歌声や伴奏を聴い</p>	<p>Aア【歌唱】 (知・技) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>・声の音色や響きと発声との関わりについて理解している。</p> <p>・範唱を聴いたり、楽譜を見たりして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>○校歌に親しもう</p> <p>○歌い合わせる楽しさ</p> <p>○よく聴いて合わせよう</p>	<p>・様々なジャンルの曲にふれ皆と一緒に歌い合わせる。</p> <p>・歌詞の内容や表現方法について考えたり、意見を聞いたりする。</p> <p>・皆と一緒に練習に取り組む。</p> <p>・練習の成果を発表する。</p>

<p>1 2 学期</p>	<p>18</p>	<p>て、声を合わせて歌う技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができるようにする。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを感じながら聴いたりしている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p>	
<p>2 3 学期</p>	<p>12</p>		<p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○卒業式に向けて</p>	<p>・「卒業の歌」メロディーの音取り ・歌詞の内容の解釈 ・高等部全員で伴奏に合わせて歌唱練習をする</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p>		<p>※題材の評価規準（思・判・表）については音楽を形づくっている要素【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】の中から教材や生徒個々の実態に応じて適切に選択して評価する。 ※題材の評価規準（主学）については教材や生徒個々の実態に応じて【 】に適切な文言を挿入する。 ※B「鑑賞」には技能に関する内容はない。</p>			

令和6年度 高等部 3年(Ⅱ課程A) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	高等部3年Ⅱ課程A類型		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び多様なジャンルの音楽があることを知るとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする(高1段階)</p> <p>(思判表力) 音楽表現を自分なりに工夫することや、音楽を自分なりに評価することを通して、そのよさや美しさを感じながら聴くことができるようにする(高1段階)</p> <p>(学・人) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(高1段階)</p>
------	--

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
年間を通して	28	<p>Aイ【器楽】 (知及技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解することができる。 ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて理解することができる。 ・範奏を聴いたり、楽譜を見たりして演奏する技能を身に付ける。 ・音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付ける。 ・各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。</p> <p>(学・人) ・主体的・協働的に器楽の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	<p>Aイ【器楽】 (知・技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 ・範奏を聴いたり、楽譜を見たりして演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 ・音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 ・各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○楽器の音を出してみよう</p> <p>○部分奏を楽しもう</p> <p>○よく聴いて合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p>	<p>・打楽器、キーボード、三線の基本的な奏法について学習する</p> <p>・打楽器、キーボード、三線の音を出してみる。</p> <p>・演奏したい楽器を自分で選択してパート練習をする。</p> <p>・皆と一緒に合奏練習をする。</p> <p>・練習の成果を発表する。</p>

<p>年間を通して</p>	<p>4</p> <p>Aウ【創作】 (知及技) ・いろいろな音の響きやそれらの組み合わせが生み出す特徴や面白さについて理解することができる。 ・音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について理解することができる。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽を作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) ・創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができる。</p> <p>(学・人) 主体的・協動的に創作の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	<p>Aウ【創作】 (知・技) ・いろいろな音の響きやそれらの組み合わせが生み出す特徴や面白さについて理解している。 ・音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について理解している。 ・課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付け、創作している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 (主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] ワークシート・プリント/活動の様子で評価する。</p>	<p>○音やフレーズをつくろう</p> <p>○沖縄の音階に親しもう</p>	<p>・拍子に合わせて4小節程度のリズムやフレーズを考えて表現することができる。</p> <p>・自分の担当する楽器で、演奏する曲の中のフレーズを自分なりに考えて作る。</p> <p>・沖縄の音階を知り、音階を使って沖縄らしい音やフレーズ、響きを作る。</p>
<p>年間を通して</p>	<p>3</p> <p>Aエ【身体表現】 (知及技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解することができる。 ・曲想と体の動きとの関わりについて理解することができる。 ・曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能を身に付ける。 ・設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付ける。 ・友達と動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができる。</p> <p>(学・人) 主体的・協動的に身体表現の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	<p>Aエ【身体表現】 (知・技) ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・曲想と体の動きとの関わりについて理解している。 ・曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能を身に付け、身体表現で表している。 ・設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付け、身体表現で表している。 ・友達と動きを組み合わせるとまりのある表現をする技能を身に付け、身体表現で表している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように身体表現するかについて思いや意図をもっている。 (主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に身体表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子で評価する。</p>	<p>○身体表現を楽しもう</p> <p>○一緒に合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p>	<p>・ダンス</p> <p>・リトミック</p>

年間を通して	5	<p>B【鑑賞】 (知)※ ・曲想及びその変化と、音楽構造との関わりについて理解することができる。</p> <p>(思判表力) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさを感じながら聴くことができる。</p> <p>(学・人) ・主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	<p>B【鑑賞】 (知)※ ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、ともに、曲想及びその変化と、音楽の構造との関わり及び音楽の特徴とその背景となる文化との関わりについて考え、曲や演奏のよさを感じながら聴いている。</p> <p>(主学) ・【※】に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 授業プリント(曲の評価や感想)/活動の様子で評価する。</p>	<p>○様々なジャンルの音楽</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○卒業式に向けて</p>	<p>・様々なジャンルの曲を聴く。</p> <p>・鑑賞後に感じたことを伝えたり他の人の感想を聞く。</p> <p>・なぜそのように感じたのかを考える。</p> <p>・季節や曲の活用場面を考えて選曲をする。</p> <p>・鑑賞して曲を評価し、選曲する。</p>
1 ～ 2 学期	18	<p>Aア【歌唱】 (知及技) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解することができる。</p> <p>・声の音色や響きと発声との関わりについて理解することができる。</p> <p>・範唱を聴いたり、楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。</p> <p>・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。</p> <p>(学・人) 主体的・協働的に歌唱の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	<p>Aア【歌唱】 (知・技) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>・声の音色や響きと発声との関わりについて理解している。</p> <p>・範唱を聴いたり、楽譜を見たりして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○校歌に親しもう</p> <p>○歌い合わせる楽しめ</p> <p>○よく聴いて合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p> <p>○卒業式に向けて</p>	<p>・様々なジャンルの曲にふれ皆と一緒に歌い合わせる。</p> <p>・歌詞の内容や表現方法について考えたり、意見を聞いたりする。</p> <p>・皆と一緒に練習に取り組む。</p> <p>・練習の成果を発表する。</p>
2 ～ 3 学期	10		<p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○卒業式に向けて</p>	<p>・「卒業の歌」メロディーの音取り</p> <p>・歌詞の内容の解釈</p> <p>・高等部全員で伴奏に合わせて歌唱練習をする</p>

留意点 引継ぎ等	※題材の評価規準（思・判・表）については音楽を形づくっている要素【音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成】の中から教材や生徒個々の実態に応じて適切に選択して評価する。 ※題材の評価規準（主学）については教材や生徒個々の実態に応じて【 】に適切な文言（教材、音楽の要素など）を挿入する。 ※B「鑑賞」では技能に関する評価規準を設定しない。
-------------	--

令和6年度 高等部 1～2年（Ⅱ課程B）音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
70	高等部1～2年Ⅱ課程B類型		—

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 多様なジャンルの音楽にふれ、興味関心のある音楽を聴いて自分なりの音楽表現をすることができる。(小2段階) (思判表力) 音楽表現を自分なりに工夫することを通して、そのよさや美しさを感じながら聴くことができる。(小2段階) (学・人) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(小2段階)			
学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
年 間 を 通 し て	28	AI【器楽】 (知及技) ・リズム、速度や強弱の違いについて気づくことができる。 ・演奏の仕方による楽器の音色の違いについて理解することができる。 ・簡単な楽譜などを見てリズム演奏などをする技能を身に付けることができる。 ・身近な打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。 ・教師や友達と一緒に演奏する技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。 (学・人) ・音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味を持つと共に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。	AI【器楽】 (知・技) ・リズム、速度や強弱の違いについて気づいている。 ・演奏の仕方による楽器の音色の違いについて理解できている。 ・簡単な楽譜などを見てリズム演奏などをする技能を身に付けている。 ・身近な打楽器を演奏する日農を身につけている。 ・教師や友達と一緒に演奏する技能する技能を身に付け、器楽で表現している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱】音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の盾と横との関係】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 (主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。	○楽器の音を出してみよう ○部分奏を楽しもう ○よく聴いて合わせよう ○沖縄の音楽に親しもう ○一緒に合わせよう響かせよう	・打楽器、キーボード、三線の基本的な奏法について学習する ・打楽器、キーボード、三線の音を出してみる。 ・演奏したい楽器を自分で選択して曲に合わせて音を出してみる。 ・皆と一緒に合奏練習をする。 ・練習の成果を発表する。

<p>年間を通して</p>	<p>4</p>	<p>Aウ【創作】 (知・技) ・声や身の回りの様々な音の特徴について理解することができる。 ・音のつなげ方の特徴について理解することができる。 ・音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けることができる。 ・教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) ・音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。</p> <p>(学・人) ・音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味を持つと共に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。</p>	<p>Aウ【創作】 (知・技) ・声や身の回りの様々な音の特徴について理解している。 ・音のつなげ方の特徴について理解することができる。 ・音を選んだり、つなげたりして表現する技能が身に付いている。 ・教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能を身に付けることができる。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱】音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の盾と横との関係】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合った表現を工夫し、音楽づくりに対する思いをもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] ワークシート・プリント/活動の様子で評価する。</p>	<p>○音やフレーズをつくろう</p> <p>○沖縄の音階に親しもう</p> <p>・拍子に合わせて1～2小節程度のリズムやフレーズを考えて表現し合う。</p> <p>・自分の担当する楽器で、演奏する曲に合わせて自分なりのフレーズを考えて作る。</p> <p>・沖縄の音階を知り、構成音の楽器を持ち、沖縄の音楽に合わせて自由に音を鳴らしてその響きを楽しむ。</p>
<p>年間を通して</p>		<p>Aエ【身体表現】 (知・技) ・拍や曲の特徴的なリズムについて理解することができる。 ・曲名と動きの関わりを理解することができる。 ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や体全体を動かす技能を身に付けることができる。 ・音や音楽を用いて手足や身体全体を自然に動かす技能を身につけることができる。 ・教師や友達と一緒に体を動かす技能を身につける事ができた。</p> <p>(思判表力) ・身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫す</p>	<p>Aエ【身体表現】 (知・技) ・拍や曲の特徴的なリズムについて理解することができる。 ・曲名と動きの関わりを理解できている。 ・示範を見て体を動かしたり、拍や特徴的なリズムを意識して手足や体全体を動かすことができる。</p> <p>・音や音楽を用いて手足や身体全体を自然に動かすことができる。 ・教師や友達と一緒に体を動かして表現をする技能を身に付け、身体表現で表すことができる。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱】音の重なり、和</p>	<p>○身体表現を楽しもう</p> <p>○一緒に合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>・ダンス</p> <p>・リトミック</p>

通 し て	3 ることができるようにする。 (学・人) ・進んで音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じると共に、様々な音楽に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。	音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとたえ、変化、音楽のと横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、身体表現に対する思いをもっている。 (主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に身体表現の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] 活動の様子で評価する。		
年 間 を 通 し て	5 B【鑑賞】 (知) ・身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思判表力) ・鑑賞についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を感じたりしながら聴くことができる。 (学・人) ・音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味を持つと共に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。	B【鑑賞】 (知) ・身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとたえ、変化、音楽の縦と横との関係】を身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を感じながら聴くことができる。 (主学) ・【※】に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] 活動の様子で評価する。	○様々なジャンルの音楽 ○沖縄の音楽に親しもう ○卒業式に向けて	・様々なジャンルの曲を聴く。 ・鑑賞後に感じたことを伝えたり他の人の感想を聞く。 ・季節や曲の活用場面を意識した曲を鑑賞する。 ・鑑賞して興味のある曲を、選曲する。
1	Aア【歌唱】 (知及技) ・曲の特徴的なリズムと旋律について理解することができる。 ・曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について理解することができる。 ・範唱を聴いて曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。 ・自分の歌声に注意を向けて歌う技能を身に付ける。 ・教師や友達と一緒に歌う技能を身に付けることができる。	Aア【歌唱】 (知・技) ・曲の特徴的なリズムと旋律について理解している。 ・曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について理解している。 ・範唱を聴いて曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。 ・自分の歌声に注意を向けて歌っている。 ・教師や友達と一緒に歌うことができる。	○校歌に親しもう ○歌い合わせる楽しみ ○よく聴いて合わせよう	・様々なジャンルの曲にふれ皆と一緒に歌い合わせる。 ・歌詞の内容や表現方法について考えたり、自分なりの表現をする。 ・皆と一緒に練習に取り組む。

1 2 学期	18	<p>〃。</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いをもつことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じると共に、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけと答え、変化、音楽の縦と横との関係】を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように歌唱するかについて思いをもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p>	<p>・練習の成果を発表する。</p>
2 3 学期	12			○卒業式に向けて	<p>・「卒業の歌」メロディーの音取り</p> <p>・高等部全員で伴奏に合わせて歌唱練習をする</p>
留意点 引継ぎ等	<p>※題材の評価規準(思・判・表)については音楽を形づくっている要素【音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけと答え、変化、音楽の縦と横との関係の中から教材や生徒個々の実態に応じて適切に選択して評価する。</p> <p>※題材の評価規準(主学)については教材や生徒個々の実態に応じて【 】に適切な文言(教材、音楽の要素など)を挿入する。</p> <p>※B「鑑賞」では技能に関する評価規準を設定しない。</p>				

令和6年度 高等部 3年(Ⅱ課程B) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	高等部3年Ⅱ課程B類型		-

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 多様なジャンルの音楽にふれ、興味関心のある音楽を聴いて自分なりの音楽表現をすることができる。(小2段階) (思判表力) 音楽表現を自分なりに工夫することを通して、そのよさや美しさを感じながら聴くことができる。(小2段階) (学・人) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(小2段階)			
学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
年間を通して	28	AI【器楽】 (知及技) ・リズム、速度や強弱の違いについて気づくことができる。 ・演奏の仕方による楽器の音色の違いについて理解することができる。 ・簡単な楽譜などを見てリズム演奏などをする技能を身に付けることができる。 ・身近な打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。 ・教師や友達と一緒に演奏する技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。 (学・人) ・音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味を持つと共に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。	AI【器楽】 (知・技) ・リズム、速度や強弱の違いについて気づいている。 ・演奏の仕方による楽器の音色の違いについて理解できている。 ・簡単な楽譜などを見てリズム演奏などをする技能を身に付けている。 ・身近な打楽器を演奏する日農を身に付けている。 ・教師や友達と一緒に演奏する技能する技能を身に付け、器楽で表現している。 (思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱】音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の盾と横との関係を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 (主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。	○楽器の音を出してみよう ○部分奏を楽しもう ○よく聴いて合わせよう ○沖縄の音楽に親しもう ○一緒に合わせよう響かせよう	・打楽器、キーボード、三線の基本的な奏法について学習する ・打楽器、キーボード、三線の音を出してみる。 ・演奏したい楽器を自分で選択して曲に合わせて音を出してみる。 ・皆と一緒に合奏練習をする。 ・練習の成果を発表する。

年間を通して	<p>Aウ【創作】 (知及技) ・声や身の回りの様々な音の特徴について理解することができる。 ・音のつなげ方の特徴について理解することができる。 ・音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けることができる。 ・教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) ・音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。</p> <p>(学・人) ・音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味を持つと共に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。</p>	<p>Aウ【創作】 (知・技) ・声や身の回りの様々な音の特徴について理解している。 ・音のつなげ方の特徴について理解することができる。 ・音を選んだり、つなげたりして表現する技能が身に付いている。 ・教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能を身に付けることができる。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱】音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の盾と横との関係)を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合った表現を工夫し、音楽づくりに対する思いをもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 [評価資料] ワークシート・プリント/活動の様子で評価する。</p>	<p>○音やフレーズをつくろう</p> <p>○沖縄の音階に親しもう</p>	<p>・拍子に合わせて1～2小節程度のリズムやフレーズを考えて表現し合う。</p> <p>・自分の担当する楽器で、演奏する曲に合わせて自分なりのフレーズを考えて作る。</p> <p>・沖縄の音階を知り、構成音の楽器を持ち、沖縄の音楽に合わせて自由に音を鳴らしてその響きを楽しむ。</p>
年間を通して	<p>Aエ【身体表現】 (知及技) ・拍や曲の特徴的なリズムについて理解することができる。 ・曲名と動きの関わりを理解することができる。 ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や体全体を動かす技能を身に付けることができる。 ・音や音楽を用いて手足や身体全体を自然に動かす技能を身に付けることができる。 ・教師や友達と一緒に体を動かす技能を身に付ける事ができた。</p> <p>(思判表力) ・身体表現についての知識や技能を得たり生かしたり</p>	<p>Aエ【身体表現】 (知・技) ・拍や曲の特徴的なリズムについて理解することができる。 ・曲名と動きの関わりを理解できている。 ・示範を見て体を動かしたり、拍や特徴的なリズムを意識して手足や体全体を動かすことができる。 ・音や音楽を用いて手足や荒だ全体を自然に動かすことができる。 ・教師や友達と一緒に体を動かして表現する技能を身に付け、身体表現で表すことができる。</p> <p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱】音の重なり、和</p>	<p>○身体表現を楽しもう</p> <p>○一緒に合わせよう</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p>	<p>・ダンス</p> <p>・リトミック</p>

通 し て	3	<p>しながら、身体表現を創意工夫することができるようにする。</p> <p>(学・人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じると共に、様々な音楽に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。 	<p>音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽のと横との関係】を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の雰囲気合いに合ったような表現を工夫し、身体表現に対する思いをもっている。</p> <p>(主学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に身体表現の学習活動に取り組もうとしている。 <p>[評価資料] 活動の様子で評価する。</p>		
年 間 を 通 し て	5	<p>B【鑑賞】 (知)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 <p>(思判表力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を感じたりしながら聴くことができる。 <p>(学・人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味を持つと共に音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。 	<p>B【鑑賞】 (知)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 <p>(思・判・表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけと答え、変化、音楽の縦と横との関係】を身近な人の演奏に触れたり、好きな音色や楽器の音を感じながら聴くことができる。 <p>(主学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【※】に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 <p>[評価資料] 活動の様子で評価する。</p>	<p>○様々なジャンルの音楽</p> <p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○卒業式に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なジャンルの曲を聴く。 ・鑑賞後に感じたことを伝えたり他の人の感想を聞く。 ・季節や曲の活用場面を意識した曲を鑑賞する。 ・鑑賞して興味のある曲を、選曲する。
1		<p>Aア【歌唱】 (知及技)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴的なリズムと旋律について理解することができる。 ・曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について理解することができる。 ・範唱を聴いて曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。 ・自分の歌声に注意を向けて歌う技能を身に付ける。 ・教師や友達と一緒に歌う技能を身に付けることができる。 	<p>Aア【歌唱】 (知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴的なリズムと旋律について理解している。 ・曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について理解している。 ・範唱を聴いて曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。 ・自分の歌声に注意を向けて歌っている。 ・教師や友達と一緒に歌うことができる。 	<p>○校歌に親しもう</p> <p>○歌い合わせる楽しみ</p> <p>○よく聴いて合わせよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なジャンルの曲にふれ皆と一緒に歌い合わせる。 ・歌詞の内容や表現方法について考えたり、自分なりの表現をする。 ・皆と一緒に練習に取り組む。

1 2 学期	18	<p>(思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いに合った表現を工夫し、歌唱表現に対する思いをもつことができる。</p> <p>(学・人) ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じると共に、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>	<p>(思・判・表) ・※【音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけと答え、変化、音楽の縦と横との関係】を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように歌唱するかについて思いをもっている。</p> <p>(主学) ・【※】に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価資料] 活動の様子、録音録画などで評価する。</p>	<p>○沖縄の音楽に親しもう</p> <p>○一緒に合わせよう響かせよう</p>	<p>・練習の成果を発表する。</p>
2 3 学期	10			○卒業式に向けて	<p>・「卒業の歌」メロディーの音取り</p> <p>・高等部全員で伴奏に合わせて歌唱練習をする</p>
留意点 引継ぎ等		<p>※題材の評価規準（思・判・表）については音楽を形づくっている要素【音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、和音の響き、音階、調、拍、フレーズ、反復、呼びかけと答え、変化、音楽の縦と横との関係の中から教材や生徒個々の実態に応じて適切に選択して評価する。</p> <p>※題材の評価規準（主学）については教材や生徒個々の実態に応じて【 】に適切な文言（教材、音楽の要素など）を挿入する。</p> <p>※B「鑑賞」では技能に関する評価規準を設定しない。</p>			